

各 位

2013 年 3 月 28 日

株式会社インプレスR&D

<http://www.impressRD.jp/>

—サイバー攻撃への備えはどこまで完成しどのような課題があるのか—
スマートグリッドにおけるサイバーセキュリティの徹底解析を緊急特集！
日本初、スマートグリッド専門メディア
月刊『インプレス SmartGrid ニュースレター』2013 年 4 月号を発行

インプレスグループで法人向け情報コミュニケーション技術関連メディア事業を手がける株式会社インプレスR&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)のシンクタンク部門であるインターネットメディア総合研究所は、日本初のスマートグリッド専門メディア『インプレス SmartGrid ニュースレター』(冊子版と電子版)の 2013 年 4 月号を、2013 年 3 月 30 日に発行します。

『インプレス SmartGrid ニュースレター』は、ダイナミックに進化・発展するスマートグリッドに関する情報を、価値ある記事にして定期的に提供する月刊メディアです。2012 年 10 月に創刊号(11 月号:非売品)を発行して以来、スマートグリッド産業に携わる方々から大きな反響をいただいております。

2013 年 4 月号は[緊急特集]として、スマートグリッドにおけるサイバーセキュリティの課題について取り上げました。

現在、世界各国では情報の流出、Web サイトの改ざん、基幹システムへの不正アクセスなどのサイバー攻撃が毎日のように行われているなかで、オープンなスマートグリッド時代に、サイバー攻撃への備えはどこまで完成し、どのような課題があるのか、問題が急浮上しています。ここでは、欧米の最新の動向を紹介しながら、サイバーディフェンス研究所(CDI)の具体的な調査研究から、スマートグリッドとスマートコミュニティにおいて懸念されるサイバーセキュリティの課題を整理し、徹底的に解析していきます。本記事は前後編にわたって解説しますが、4 月号は「前編」を掲載いたします。

また、ECHONET Lite の下位層の伝送メディアに関連する[標準化動向]についても取り上げました。

スマートグリッド(スマートハウス)に関する HEMS の標準インタフェースとして上位層の ECHONET Lite(5~7 層)は決められましたが、下位層(1~4 層)の伝送メディアの規定がありませんでした。そのため TTC は、互換性のある製品で相互接続性を保証できるようにするため、「TR-1043 ホームネットワーク通信インタフェース実装ガイドライン」を策定し、公開しました。ここでは、このガイドラインの概要を見ながら、急速に注目され大幅な見直しが行われている ITU-T G.nbplc 規格や IEEE P1901.2 規格をはじめ G3-PLC や PRIME などを含む、高速/低速 PLC(電力線通信)などの伝送メディアに注目し、

その最新動向を整理して解説していきます。

さらに、スマートグリッドが開発から実用化のフェーズに向かい始めたなかで、各社製品による相互接続性を確認することは非常に重要なことですが、今号では、相互接続に関する 2 つのレポートを掲載しました。

1 つは「ZigBee フォーラム 2013 Osaka」において、日本版 ZigBee IP 1.0 である「920MHz ZigBee IP」上で ECHONET Lite を走らせた世界初の相互接続デモです。ここでは、OKI とアドソル日進の間で行われたデモの状況をレポートしました。

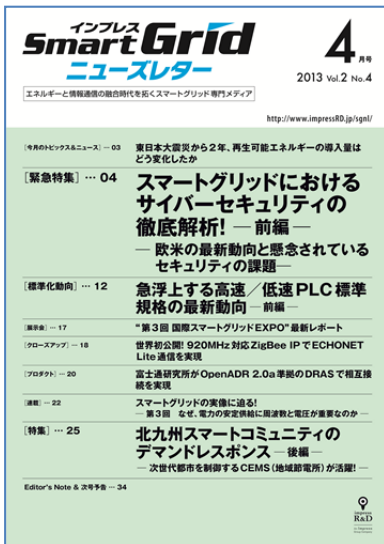
もう 1 つは、OpenADR 2.0a 準拠の DRAS (Demand Response Automation Server) のプロトタイプを開発した富士通研究所が、日本企業として初めて米国の「OpenADR Plug-in イベント」に参加し相互接続を実現した状況についてレポートしました。

『インプレス SmartGrid ニュースレター』は創刊 2 号(2012 年 12 月号)より有料の月刊誌となり、定期購読のみで販売しています。現在、「年度末キャンペーン実施中」で、今ならお申し込みいただいた方全員に、以下の調査報告書の PDF 版(税込 178,500 円相当)をプレゼントいたします(キャンペーン期間:2013 年 3 月末日まで)。同誌の詳細、ご購入は、<http://www.impressrd.jp/sgnl/> まで。

◎『日米欧のスマートグリッド政策と標準化動向 2010』⇒ <http://r.impressrd.jp/iil/SmartGrid2010>

◎『日米欧のスマートハウスと標準プロトコル 2010』⇒ http://r.impressrd.jp/iil/h_SmartHouse2010

『インプレス SmartGrid ニュースレター』 2013 年 4 月号



インプレス R&D [発行]

発行日 : 2013 年 3 月 30 日(土)

判型 : A4 判

ページ数 : 36 ページ

詳細および年間購読のお申し込みは下記 URL をご覧ください。

<http://www.impressRD.jp/sgnl/>

《2013 年 4 月号 目次》

◇今月のトピックス:

東日本大震災から 2 年、再生可能エネルギーの導入量はどうか

■緊急特集■

スマートグリッドにおけるサイバーセキュリティの徹底解析！ <前編>

—欧米の最新動向と懸念されているセキュリティの課題—

(名和 利男 サイバーディフェンス研究所 上級分析官)

■標準化動向■

急浮上する高速/低速 PLC 標準規格の最新動向 <前編>

—ECHONET Lite と TTC の「実装ガイドライン」をベースに—

(近藤 芳展 NTT アドバンステクノロジー
ネットワークテクノロジーセンタ標準化推進・技術調査部門 担当部長)

◇クローズアップ:

世界初公開！ 920MHz 対応 ZigBee IP で ECHONET Lite 通信を実現

—OKI とアドソル日進が相互接続に成功—

(SmartGrid ニュースレター編集部)

◇プロダクト:

富士通研究所が OpenADR 2.0a 準拠の DRAS で相互接続を実現

—日本企業として「OpenADR Plug-in イベント」に初参加—

(SmartGrid ニュースレター編集部)

◇連載:

スマートグリッドの実像に迫る！

—第 3 回 なぜ、電力の安定供給に周波数と電圧が重要なのか—

(勝又 淳旺 東光電気 顧問)

■特集■

北九州スマートコミュニティにおけるデマンドレスポンスの実践的展開 <後編>

—次世代都市を制御する CEMS(地域節電所)が活躍！—

(SmartGrid ニュースレター編集部)

取材協力: 富士電機 スマートコミュニティ総合技術部 桑山仁平氏、松田秀樹氏

《発行元のプロフィールとお問い合わせ先》

【株式会社インプレス R&D】 <http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、Web ビジネス関係者、ワイヤレスブロードバンド技術者、放送・通信融合およびデジタル家電関係者、ICT を活用するビジネスマンなど、インターネットテクノロジーを核としたあらゆる分野の革新をいち早くキャッチし、これからの産業・社会の発展を作り出す人々に向けて、クロスメディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://impress.jp/>



株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「医療」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2012年4月1日に創設20周年を迎えました。

【購入に関するお問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D オンライン販売部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

フリーダイヤル:0120-350-995(平日 11 時~12 時、13 時~17 時) FAX:03-5213-6297

電子メール: report-sales@impress.co.jp

【内容に関するお問い合わせ先、報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D インターネットメディア総合研究所 SmartGrid ニュースレター編集部
〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL:03-5275-1087 FAX:03-5275-9018

電子メール: im-info@impress.co.jp、URL: <http://www.impressRD.jp/>

【広告に関するお問い合わせ】

株式会社インプレスビジネスメディア 営業部

TEL 03-5275-9040

電子メール ad-ibc@impress.co.jp